

さがみ縦貫道路周辺地域等化学物質調査検討会

第7回 議事要旨 (案)

1. 日 時 : 平成16年2月17日 (火) 14:00~16:00

2. 場 所 : 経済産業省別館 827会議室 (8F)

3. 出席者 :

(検討会委員) 出席者: 森田座長、輿委員、白石委員、田中委員、花岡委員、平田委員、山里委員、横山委員

(環 境 省) 環境保健部長、調査官、環境リスク評価室長ほか

(オ^ガザ^ーハ^ー) 茨城県、神栖町、神奈川県、寒川町、平塚市、千葉県、船橋市、習志野市、八千代市

4. 環境保健部長挨拶

5. 検討会での確認事項

第6回検討会の議事要旨 (案) を確認した。

6. 議事概要

(1) 議題1 「茨城県神栖町における汚染源調査の結果及び今後の調査予定について」

事務局及び森田座長から、神栖町の汚染源調査について説明を行った後、今回実施された範囲内における各種の調査結果及び今後の方針について議論を行った。

A井戸近傍においては、A井戸より南東90mにある観測井戸の比較的浅い深度から得られた地下水におけるジフェニルアルシン酸濃度が高いことが着目され、汚染源が埋設されている可能性が指摘された。

また、B地区においては、同心円の中心の北側で、深さ15m以深より汚染が検出されているものの、濃度が非常に薄いことから、汚染の中心が同心円の中心近傍にあることが示唆された。

今後の、A地点において、まずは汚染源が埋設されている可能性の高い、南東90mにある観測井戸を中心に、掘削調査を行うことを前提に検討を行っていくことが提案された。

一方B地区については、最も高い濃度である同心円の中心の周辺に、もっと狭い範囲でのボーリングを実施して、汚染源の絞り込みを行うとともに、汚染範囲の外縁の把握を行うことを確認した。

(2) 議題2 「寒川町、平塚市、習志野市における環境調査について」

事務局より、寒川、平塚事案における環境調査の現段階での結果報告と習志野事案も含めた今後の環境調査の予定について説明を行った後、これらについて議論を行った。

寒川、平塚のいままでの環境調査の結果、大気からは毒ガス関連物質が検出されなかったことが報告され、その結果について了承された。

今後、寒川、平塚事案については、年度末に調査結果をとりまとめること、習志野事案については、3月に環境調査を行うとともに、2月末には地下水調査も実施することを確認した。

(3) その他
特になし。